

しき 社協だより

目次

- ・赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金運動… 2
「カパルリュックをプレゼント」
「ひとり親世帯の皆さまへ食品をお届け」
「介護用品の購入支援」
- ・ボランティア体験プログラム「福祉学園」 …… 3
公式 LINE 開設のおしらせ
フードライブ募集
- ・支え合い・助け合いの取り組み …………… 4



今月号
の表紙

令和5年8月に実施したボランティア体験プログラムの「赤い羽根募金箱を作ってみよう」に参加してくれた（左から）るあさん、るいなさん、もあさん、るなさんの仲良し4人組とそれぞれが製作した募金箱です！体験の感想を伺ったので詳しくは2ページをご覧ください。



社会福祉法人 志木市社会福祉協議会

〒353-0001 志木市上宗岡 1-5-1（総合福祉センター1階）
☎ 048-485-1177 FAX 048-475-0014

Instagram



X(Twitter)



Facebook



ホームページ



困ったときは、
おたがいさま♡

共同募金運動 全国一斉スタート!!



今年も10月1日から赤い羽根共同募金、12月1日から地域歳末たすけあい募金運動が始まります。
「つながりをたやさない社会づくり。」をテーマに募金活動を行います。
皆さまのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



募金運動で使用される募金箱を、8月に実施した夏のボランティア体験プログラム「赤い羽根募金箱を作ってみよう」で学生さんたちが製作しました！参加してくれた中学生の2人の感想をご紹介します！



募金が何に使われているか知りませんでしたが、幼稚園の遊具などに使われていると知り、これからも公共のものを丁寧に使っていきななと思いました！

◀るなさん



今まで意味を知らないまま募金をしていたので、今回の体験を通して、募金活動を行う理由を知ることが出来て良かったです！

るあさん▶



募金は次の事業に活用しています！



カパルリュックをプレゼント

子育て世帯が地域でつながることが出来るよう応援品を提供します。

対象 令和4年1月1日～12月31日生まれの子がいる市内在住の世帯

受付期間 令和5年10月1日～令和6年3月15日(年末年始を除く)

受取方法 期間内に市内の子育て支援センターに母子健康手帳をお持ちください。プレゼントはその場で受け取れます。

問合せ 地域福祉担当
☎048-474-6508



ひとり親世帯の皆さまへ食品をお届け

原油価格・物価高騰等により、生活に困ったひとり親世帯の支援を行うため、食品提供を行います。

対象 市内在住の児童扶養手当を受給している世帯(生活保護世帯を除く)
対象世帯には11月上旬頃、案内を送付します。

提供品 お米、お菓子など

配送期間 申請受付後、順次配送します。

問合せ 地域福祉担当
☎048-474-6508



介護用品の購入支援

在宅介護者の負担軽減や対象者の自立支援を図るため、介護用品の購入を支援します。

対象 市内在住で、在宅で介護を受けて生活する次のいずれかに該当する人

- ① 要介護1～5の認定を受けている人
- ② 障害者手帳の交付を受けている人
- ③ 国、県の定める難病認定を受けている人

申込期間 令和5年10月1日～11月30日

申込方法 所定の申請書に必要事項を記入し、志木市社会福祉協議会に提出してください。

※ご利用の居宅介護支援事業所、障がい児・者の相談支援事業所を通じて申請ができます。

申請窓口 総合福祉センター1階窓口(志木市上宗岡1-5-1)
地域福祉担当 ☎048-474-6508

〈介護用品〉

- ・食事前エプロン
- ・防水シーツ
- ・浴槽滑り止めマット
- ・ポータブルトイレ消臭剤
- ・使い捨て手袋
- ・手指消毒剤



福祉学園

誰もが気軽にボランティア活動に参加できるきっかけづくりのため、夏休み中に志木市内の保育園やボランティア活動団体などと一緒に、ボランティアを体験することができるプログラムです。

今年は47コースの活動先に、延べ198人が参加しました。体験中は、相手に寄り添いながら自発的に活動する姿が印象的でした。

来年もたくさんの参加をお待ちしております！🌻



子育て支援センターで子どもたちといっしょに遊びました！



西原ふれあい第三公園で斜面林の手入れやゴミ拾いをしました！



市内子ども食堂にて、お弁当作りを手伝いました！

参加者の声

- ゴミを捨てる人の行動はわざとではなく習慣化されており、街の中にある自然を守るように今回学んだことを生活に活かしていきたい！
(公園の清掃作業を体験：高校3年生)
- 体験前は、全てやってあげることが良いと思っていたが、それでは子どもの成長につながらないと学び、できるまで声をかけることや見守ってあげることが大切だと学びました。
(保育園で体験：高校1年生)

募集のお知らせ

志木市社会福祉協議会

公式アカウントはじめました



お友だち募集中

ボランティアに関する情報や講座・イベントの案内などを中心に発信していきます。ぜひ登録をお願いします！

QRコードで登録

友達⇒友達追加からQRコードを選択



フードドライブにご協力ください



家庭で使い切れない未使用食品などを持ち寄り、フードバンク団体や福祉施設などに寄附して食品を有効活用する取り組みです

対象物品は未開封かつ賞味期限が1か月以上残っている常温保存可能なもの



穀類(白米、玄米、アルファ米、小麦粉など) / 缶詰(肉、魚、果物など)
 インスタント・レトルト食品(カレー、カップ麺など) /
 乾物(そうめん、パスタ、海藻など)
 お菓子(チョコレート、クッキー、せんべいなど) /
 飲料(ジュース、お茶、水など)
 調味料(食用油、砂糖、塩、みりん、料理酒など) /
 日用品(洗剤、石鹸、シャンプーなど)



日時 月曜日から日曜日の毎日8時30分から17時15分まで
(志木市総合福祉センター休館日、年末年始を除く)

場所 志木市上宗岡1-5-1 総合福祉センター1階 総合窓口

問合せ 総務・地域福祉グループ ☎048-485-1177



支え合い・助け合いの取り組み



生活支援体制整備事業「協議体」を開催しています【宗岡南圏域編】

志木市では、市内の5圏域(本町、柏町、館・幸町、宗岡北、宗岡南)で、地域の支え合いについて話し合う場(生活支援体制整備事業「協議体」)を開催しています。



宗岡南圏域生活支援コーディネーター西岡さんから

宗岡南圏域では、年に4回協議体を開催し、地域をより良くするための話し合いを行っています。

8月は、ソラシドキッチンさんを会場にお借りして開催しました。

“おひとりさま”が増えていて見守りや支え合いが必要になっていることやボランティアの担い手が不足していることなどを協議し、地域のつながりの大切さを再確認しています。中宗岡・下宗岡地域の支え合い活動に参加してくださる方を随時募集していますので、ご興味のある方はぜひご連絡ください!

▼宗岡南協議体の話し合いの様子



高齢者あんしん相談センターあきがせ

場所 中宗岡3-25-10 電話 048-485-5020

宗岡南圏域生活支援コーディネーター西岡さん▶



協議体参画団体「サロンReiwa」から

サロンReiwaは、空き家を活用したサロンで、体操や時期にあわせたイベントなどを開催しています。



地域の人と楽しく会話ができ、多くの世代の人たちが集う場所を目指して活動しています。一人暮らしの人や子育て中の世帯には特に越えたいです。

また、活動をお手伝いして下さる人も募集していますので、皆さんお気軽にお越しください!

開所時間 月曜日から金曜日(水曜日・祝日・お盆・年末年始を除く) 10時から15時

場所 下宗岡2-3-23 電話 090-4201-1328

協議体参画団体

「社会福祉法人さくら瑞穂会」から

町内会の方々からのご意見を直接伺え、法人として協力できることや、地域にお住まいの方々の安心につながることなど、縁の下の力持ちとして協議体に参加させていただいています。

また、荒川が近くにあり、災害時の緊急対応等、今後も協力できればと思っています。高齢化が進む中、地域での助け合い交流など協力していきます!



◀社会福祉法人さくら瑞穂会ソラシドキッチンの皆さん

地域福祉事業寄附者

皆さまの真心ありがとうございました(受付順、敬称略)

寄附者(団体)	金額
株式会社リゾン	35,500円
匿名1件	20,000円
志木市社会福祉協議会 役員一同	4,902円

【以上の寄附は、6月1日から8月31日までのものです】

生活支援体制整備事業協議体より

宗岡三区町内会会長の大熊です。

コロナも5類になり、町内会やサロンなどの地域活動は少しずつ再開し始めています。

しかし、各種団体担い手不足で、交流イベントの開催をこれまでどおり行うことが難しいところも増えています。

地域の交流や支え合う関係をつくるため多くの人が地域活動に関心を持ち、参加してほしいと考えています。

